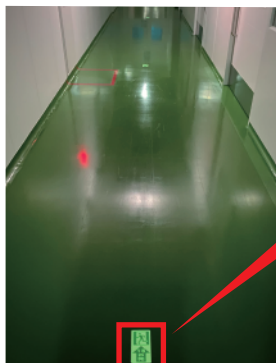


第6回人づくりコンテスト

優良賞

ひと目で分かる避難経路までの距離の蓄光表示



安全表示で

人づくり

ビーポップを活用した安全活動事例

第33回

大原薬品工業株式会社【鳥居野工場】

会社概要

●所在地 本社／鳥居野工場：滋賀県甲賀市甲賀町 ●創立：1964年 ●従業員：488名（2024年4月1日現在） ●主な事業内容：オーファンドラッグ[®]、ジェネリック医薬品、原料医薬品の製造販売 ●生産品目：小児がん、肝・胆・膵、中枢神経系の治療薬など

現場にビーポップを設置し、みんなで活用 社内コミュニケーション向上にも一役

大原薬品工業（株）は、「創造と共生」を社是に様々な企業や医療機関と連携するネットワーク型企業として小児がんをはじめとするオーファンドラッグ事業と、高齢化社会を背景としたジェネリック医薬品事業とを両輪として、難病治療や老後も安心して暮らせる社会づくりへの貢献を目指している「原料から包装までの一貫生産ができる医薬品メーカー」です。その鳥居野工場では2015年からビーポップを導入、当初は専任者に依頼して作成していましたが、2023年から各現場で直接表示を作成できる体制を整えました。導入後早速、包装部門のみなさんが自主的に安全表示を考案し、「第6回安全表示・人づくりコンテスト」に応募したところ見事、優良賞を受賞されました。

そこで今回は、現場へのビーポップ導入を推進された包装2課の宮路課長、実際に安全表示を作成されている技術課の松村主任、包装1課の西村さんに、同工場の安全衛生活動と、コンテストへの取り組みについてお話を伺いました。

全員参加型の5S活動で 風通しの良い現場作り

同工場では主に、他の工場で製造された錠剤の検査、錠剤印刷及び包装を行い、出荷するまでの役割を担っています。この工程は完全自動化され、ほぼ人手が不要なのですが、それでも小さな労働災害は発生していましたので、安全衛生対策には特に力を入れてきたそうです。

例えば、これまで現場の風景や作業の画像を用いた危険予知トレーニングや、最新の労働環境改善装置と安全性の高い

工具の導入、外部コンサルタントによる5S活動と定期的な報告会などの多彩な活動を実施し、2024年3月末まで連続無災害、1626日更新という結果に結び付けています。

真つ暗になつてしまつ クリーンルームに蓄光表示が有効

今回、人づくりコンテストに応募することになったのは宮路さんが松村さんに「こんなあるで」と案内を渡したのがきっかけだそうです。

「宮路さんに言われて、ビーポップの使い方を勉強しました。そしてせっかく応募するならば差別化を図りたいと思

い、いろいろと考えていたら蓄光表示に目がきました」と松村さん。同工場のクリーンルームには窓がなく、万が一閉じ込まれたら真つ暗になつてしまつたため、どこに避難したらいいのか分からなくなつてしまつたことに気づき、どうしたらいいかと包装部門のみなさんとワイワイ話し合ったことが今回の作品に結びついたといいます。

今回の受賞により交流会に参加したこと、「普段知ることができない他社の取り組みを知ることができ、有意義でした」と西村さんは語ります。また宮路さんは、「今後はビーポップを活用した安全表示のチームを発足させ、小集団活動

ビーポップの活用例

ヒヤリ・ハットマップ



ヒヤリ・ハット詳細一覧表

発生箇所	発生内容	対策内容
5	2023/4/20	包装機内の部品が落ちて、転落した。対策：部品を固定し、落下防止を徹底した。
7	2023/7/15	包装機内の部品が落ちて、転落した。対策：部品を固定し、落下防止を徹底した。
14	2023/7/7	包装機内の部品が落ちて、転落した。対策：部品を固定し、落下防止を徹底した。
27	2023/4/10	包装機内の部品が落ちて、転落した。対策：部品を固定し、落下防止を徹底した。
30	2023/11/1	包装機内の部品が落ちて、転落した。対策：部品を固定し、落下防止を徹底した。

ヒヤリ・ハットの発生箇所と種類、その発生日や内容などが整理され、工場内のどこで気をつけなければならないのかが誰でも分かるようになっている。



来客用の上履きケースをサイズ別に表示した。考案者は女性でスリッパのサイズ別に色分け表示を行うことでひと目で分かるように工夫されている。



同工場で実際に受賞作に関わったみなさん

※オーファンドラッグ：難病といわれるような、患者数が少なく治療法も確立されていない病気のための医薬品

お問い合わせ

マックス株式会社

オフィスプロダクツ営業部

安全表示・人づくりコンテスト事務局

人づくりコンテスト

検索

TEL:03-3669-8108(代) Mail:opsupport@max-ltd.co.jp